

相模原市保育連絡協議会
部会員研修Ⅲ「保育所における感染症の予防と対策」
アンケート結果

平成27年12月10日(木)

*参加者：33名（アンケート集計：27名）

【意見・感想】

- 先生の説明が非常にわかりやすく、内容がとても良く理解できた。
- 説明会資料もコンパクトに書かれていてわかりやすかった。
- こちら側からの目線でお話しをしていただき、とても安心できた。
- 楽しく研修を受講できた。
- 知りたかった事、疑問に思っていた事を的確に教えて下さり、共感できる場面が多く、とても勉強になった。
- 病気について知識が全くなかったので、とてもわかりやすい説明で、良く理解することができた。
- 先生のようにご家族を大切にされ、信頼できるお医者様のお話しが聞けてとても良かった。
- 感染症に対しての考え方を改めて意識し直す事ができ、とても良い研修会だった。
保育士と保護者・園医の方々との連携を強め、子どものために、より良い生活が送れるように努力していきたい。
- 保育の現場を思い浮かべながら、とてもわかりやすいお話しを聞いて良かった。
- 任意接種について、わかるようで実際には違って考えていた部分もあり、いろいろな面で再認識、見直しができる。お話しが聞けてとても良かった。
- 園でも下痢や嘔吐が流行っている時期なので、お話しを聞かせていただき勉強になった。
- 大変わかりやすい研修だった。資料に沿って簡潔に教えて下さったので、よく理解できた。
次の機会も参加したい。
- ウイルス性、細菌性の風邪の違いや定期健診のあり方について考えさせられ、とても良かった。
参考にさせていただきたい。
- とてもわかりやすく説明していただき、知識の幅が広がった気がする。
- 保護者の方に自信を持って説明することができる。
- わかりやすいお話で確認できたことが多く、納得できた。
- たくさんの専門的な情報をいただくことができた。明日からの保育に生かしていきたい。
- わかりやすく、即、役に立つお話だった。
- 保育園の保護者対応に役立つ内容が満載で、中には間違っていたこともあり、今後に生かしていきたい。検診についても、子どもにとって良い内容（検診マニュアル）を考えていきたい。
- インフルエンザやRSウイルスなど、聞いたことはあるが、わからなかったことを知ることができ良かった。あまり大げさに構えすぎてもいけないのではと思った。
- 子どもがよくかかる病気について詳しく知ることができ、今後に生かしていきたい。分かりやすく丁寧に教えて下さり、とても勉強になった。
- 身近な感染症について、曖昧だった知識がはっきりわかるようになった。

- いろいろな感染症と、それに対する対応を聞くことができて良かった。
- ウイルス性の感染症は、名前を知っていてもどのような感染症なのか理解ができていなかったのに、分かりやすく理解することができた。
- 今回の研修内容は初めてだったので、とても勉強になった。また機会があったら、お話しを聞かせていただきたい。
- とてもお話しがわかりやすかった。園に登園して良いか判断をする時に考える Point が、なるほど〜と思った。
- 大変ためになるお話で、研修会に来ることができ本当に良かった。

私の娘（13歳）と息子（8歳）も先生にお世話になった。息子は1歳の時にRSウイルスからぜんそく性気管支炎を発症し入院したが、先生の適切な指導で、それほど慌てることなく経過できた。小さいころあんなにお世話になった小児科も、大きくなるにつれて病気もしなくなり、毎日元気である。先生が「熱はあるのは良いことだ・・・」とおっしゃったその言葉に新米母の時は何度も救われた。予防接種もスケジュールを立てていただいたのでスムーズだった。本当にありがとうございました。

【今後の講座について】

- 西迫先生に他のテーマで研修会をお願いしたい。
- 西迫先生の講座を希望
体調の悪い児の保育の留意点と保護者対応（基本は健康な児の保育であるが）
- 今回のような医師による講座を希望
- 子どもの低体温は（35度台）は熱を上げられるものかどうか気になる。
- 加藤先生（山梨大学？）